

秀宗公入部 伊達五十七騎大武者行列

伊達政宗公の長男 秀宗公より始まる宇和島伊達家。伊達十万石の城下町として栄えてきた宇和島市ではその歴史や文化・伝統を誇りとし、後世に伝えていく取組みとして、秀宗公の宇和島入部の様子を「秀宗公入部 伊達五十七騎 大武者行列」として再現しています。今年は5月4日(祝)に「伊達なうわじまお城まつり」のメインイベントとして開催し、沿道を埋めた多くの観客が楽しみました。



複合施設の建設について

市では、JR宇和島駅周辺の整備を行っており、4月から、複合施設の建設工事に着手しました。

この複合施設は、図書館、生涯学習センター、子育て支援センターで構成された地上4階建ての施設で、平

成30年夏ごろの完成を予定しています。工事期間中は、騒音などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】都市整備課都市計画公園係 ☎24-111111 内線2606・2642

【イメージ図】



■コレクション展② 「花開く大名文化―文武の世界―」

江戸時代に将軍徳川家より示された武家諸法度には、文武両道を推奨する内容も含まれています。各地

の大名は身分制度の上位に立つものとして、武芸のみならず、教養を身につけることも求められるようになりました。今回は、近世の

宇和島藩を治めた大名伊達家の文武教養にまつわる展示です。

第1展示室では、藩主の教養を伝える和歌短冊、絵

【開館時間】午前9時～午後5時（月曜休館。祝日の場合は翌日）
【入館料】大人500円、高校・大学生・65歳以上400円、中学生以下無料

画、能楽について紹介します。中でも、藩祖伊達秀宗が文武にわたり秀でた才能をもつ父、政宗より受けた和歌の添削の書状は必見です。

第2展示室は、甲冑、馬具、弓などの武具を紹介するとともに、宇和島藩の武芸や武備について伝える内容となっています。

第3展示室では、藩主夫人やお姫様といった武家の女性にも焦点を当て、和歌、香道、和楽器など、伊達家のお姫様たちの教養にまつわる資料を紹介いたします。

【JUN】 第1～3展示室
■ダテハク企画展②
「TSUWAMONO『兵』」

ダテハク企画展の第2弾は、武具・甲冑の展示です。平成29年秋に開催予定の武器刀剣の特別展に先立ち、伊達博物館所蔵資料（含む寄託・個人蔵）から、選りすぐりの甲冑や兜を紹介し

ます。

松尾芭蕉の詠んだ有名な句「夏草や 兵どもが 夢の跡」にも「兵」の言葉が見受けられます。本展は、「おくのほそ道」の旅路で芭蕉が句を詠んだ季節と同時期に開催します。新緑から梅雨、夏へと向かう季節の移ろいの中で、兵たちの遺した息吹を感じながらご覧下さい。

【JUN】 第4展示室

【つき】 6月9日(金)～9月10日(日)

【臨時休館日】

▽展示替えに伴う臨時休館日：6月6日(火)～8日(木)、9月12日(火)～14日(木)

※「山家清兵衛」展(7月15日(土)～8月4日(金))期間中は、一部、展示内容が異なります。

【問合せ】伊達博物館 ☎22

1-7776 FAX 22-17819

☒ date-mu@city.iwajima.lg.jp



【伊達秀宗短冊 富士の歌】

【金小札卯花威具足 伊達宗城所用】
【公財宇和島伊達文化保存会蔵】